

令和 5 年 8 月 吉日

東京都透析医会 安藤 亮一 花房 規男
東京都区部災害時透析医療ネットワーク 酒井 謙 菊地 勘
三多摩腎疾患治療医会 要 伸也 尾田 高志
東京都臨床工学技士会 岡本 裕美 川崎 路浩

第 24 回 災害時情報伝達訓練への参加依頼

謹 啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

「第 24 回 災害情報伝達訓練」を令和 5 年 9 月 1 日(金)に例年通り開催いたします。今年度も、関東甲信越 1 都 9 県(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・栃木・山梨・長野・新潟)の技士会で行っている「関東甲信越臨床工技士協議会 災害時情報伝達訓練」と「第 24 回 災害情報伝達訓練」を併せて開催する予定となっております。

大規模災害を想定し、東京都内および関東甲信越内の透析施設同士が連携を図れるような災害対策システムの構築が必要であると考えます。そこで、今回の訓練では緊急時透析情報共有マッピングシステム(DIEMAS)への書き込みおよび、日本透析医会災害時情報ネットワークへの連携入力を実施いたします。

今回の訓練を通し、有事の際において DIEMAS を有効活用できるように、日頃よりシステムの操作に慣れていただければと思っております。また、同時に東京都区部災害時透析医療ネットワーク・三多摩腎疾患治療医会メーリングリストを利用した情報伝達訓練も実施する予定です。

ご多用のところ大変恐縮ではございますが、是非訓練に参加いただきますようお願い申し上げます。

謹 白

記

名 称 : 第 24 回 災害情報伝達訓練

日 時 : 令和 5 年 9 月 1 日(金) 7:00 ~ 20:00

内 容 : ・ 緊急時透析情報共有マッピングシステム(DIEMAS)への書き込み
・ 日本透析医会災害時情報ネットワークへの連携入力
(連携入力が出来ない場合には日本透析医会災害時情報ネットワークへ直接入力)
・ 各ネットワークでのメーリングリストを利用した情報共有
* 日本透析医会災害時情報ネットワークへの書き込みは重要ですので、DIEMAS からの連携入力または日本透析医会災害時情報ネットワークへの直接の書き込みを必ずお願いいたします。

方 法 : 別紙参照 (第 24 回 災害時情報伝達訓練 方法)

以上

<連絡先>

東京都 災害時情報伝達訓練 本部

E-mail : kunren@diemas.jp

第24回 災害情報伝達訓練 方法

【 訓練本部 】

東京都透析医会

東京都区部災害時透析医療ネットワーク

三多摩腎疾患治療医会

東京都臨床工学技士会

目的

- 東京都における災害対策の拡充。
- 各施設の災害状況について、DIEMASを活用し情報の共有を図る。
- DIEMASを用いた日本透析医会災害時情報ネットワークへの連携入力の実施。
- 東京都区部災害時透析医療ネットワーク、三多摩腎疾患治療医会メーリングリストを利用し情報共有を行う。

訓練概要

日時 : 2023年9月1日(金) 7:00 ~ 20:00

対象 : 東京都23区・三多摩地区

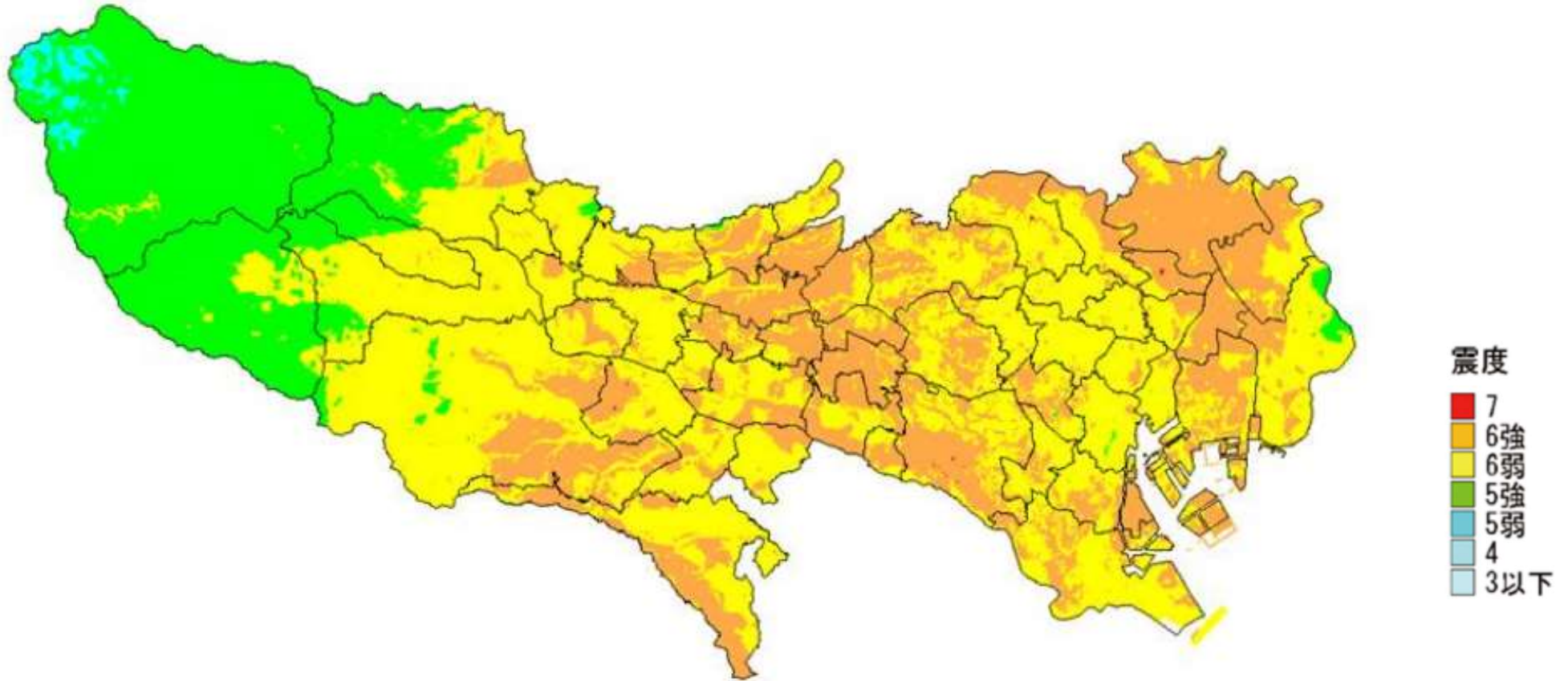
内容 :

- ・ 模擬訓練として、災害時における被害状況をDIEMASへ入力。
- ・ 日本透析医会 災害時情報ネットワークへDIEMASを利用して連携入力を行う。
- ・ 東京都区部災害時透析医療ネットワーク
三多摩腎疾患治療医会メーリングリストの使用。

被害想定 (1)

2023年9月1日(金)未明、多摩東部直下においてM7.3の地震が発生した。

図に示す震度分布で震度6強以上であった地域の施設は、ライフラインの寸断により透析が不可能な状況となる。



東京都の震度分布図

東京都HPより引用

• <https://www.koho.metro.tokyo.lg.jp/2022/07/02.html>

被害想定 (2)

東京都の震度分布図を確認し、

- 施設が**震度6強以上**の地域は、
ライフラインの寸断により透析不可の状況となる。
- 施設が**震度6弱**の地域は、
免震・耐震構造などの状況により透析継続の可否が異なる。



- 東京都では各医療圏ごとに、被害状況および透析状況についての情報収集を行うこととなった。
- 東京都のみでの対応が困難な場合には、広域搬送(関東甲信越)を考慮する方針である。

訓練の流れ (1)

2023年9月1日(金) 7:00 ~ 20:00

各施設は被害・受入れ状況をDIEMASへ入力



日本透析医会 災害時情報ネットワークへの連携入力

※ DIEMASへの入力・連携入力方法は
別紙参照 (DIEMAS被災状況入力マニュアル)

訓練の流れ (2)

【震度6強以上の地域】

DIEMASへの「透析状況入力詳細」で「透析(否)」・「被災(有)」を選択し、「支援要請入力詳細」を入力ください。

【震度6弱の地域】

免震・耐震構造などの施設状況から、透析の可否を判断する。

DIEMASへの「透析状況入力詳細」で

- 透析継続が不可な場合には、「透析(否)」・「被災(有)」を選択、「支援要請入力詳細」を入力
- 透析継続が可能な場合には、「透析(可)」・「被災(無)」を選択、「患者受入れ入力詳細」を入力
 - * 患者受入れが可能な場合には、透析時間の短縮や透析クールの増加を考慮した人数入力ください。

○「DIEMAS被災状況入力マニュアル」を参照し入力

日本透析医会 災害時情報ネットワークへの連携入力

- DIEMASへ入力した内容が、日本透析医会 災害時情報ネットワークへ**反映されていることを確認。**
- 日本透析医会 災害時情報ネットワークへ反映されていない場合には、**「災害時情報送信」の入力を行う。**

透析の可否	: 透析可
被災の有無	: 被災無
CAPD	: 受入不可
受入可能人数	: 0人
対応可能システム	: 無し
被災状況	: 無し
主な不足物品	
ダイアライザ	: 0人分
血液回路	: 0人分
透析液原液	: 0人分
透析要請	
無し	
患者移動手段	: 無し
透析室貸出可能	: 0床
透析受入可能	
無し	
ボランティア派遣可能	
医師	: 0
臨床工学技士	: 0
看護師	: 0
その他不足物品や連絡事項	

日本透析医会 災害時情報ネットワーク
災害時情報伝達・集計専用ページ

アクセス時間: 2023年03月06日 (月曜日) 12時35分

災害時情報ネットワークユーザーIDをお持ちの方: [ログイン](#) [RSS](#)

HOME

このページについて

当ネットワークでは震度6弱以上の地震と、国または地方公共団体により災害救助法が適用されるような、広範囲にわたる構造物の損壊・焼失・浸水・流失、交通網の遮断などの被害が発生した場合に活動を開始します。近くの地域でそのようなことを知った場合には、以下の方法で施設情報の送信をお願いします。

【災害時情報送信】をクリックすると情報伝達フォームが表示されます。各入力項目の説明に従って情報を入力し、登録して下さい。同じ施設で情報を更新して登録した場合、集計は最新の情報を採用して計算されます。

日本透析医会 災害時情報ネットワークHPで反映を確認

東京都区部災害時透析医療ネットワーク メーリングリストへの返信

【返信方法】

事前に届いているメール(ml-tokyo-hd@tokyo-hd.jp)に

以下の内容の返信をお願いいたします。

1. 施設名()
2. 透析の可否()
3. 被災の有無()
4. 被災状況()
5. 主な不足物品()
6. 透析要請()
7. 患者移送手段()
8. 透析室貸出可能()
9. 透析受入可能 ()
10. ボランティア派遣可能()
11. その他不足物品や連絡事項等()

ご多忙中に恐縮ですが、宜しくお願いいたします。

三多摩腎疾患治療医会 メールングリストへの返信

【返信方法】

ご施設が所属するブロックのメールングリストに、以下の内容の返信をお願いいたします。

1. 施設名
2. 透析の可否
3. 被災の有無
4. 報告者氏名

西多摩ブロック	3b1@3tama.tokyo-touseki-ikai.com
南多摩ブロック	3b2@3tama.tokyo-touseki-ikai.com
北多摩西部ブロック	3b3@3tama.tokyo-touseki-ikai.com
北多摩南部ブロック	3b4@3tama.tokyo-touseki-ikai.com
北多摩北部ブロック	3b5@3tama.tokyo-touseki-ikai.com

ご多忙中に恐縮ですが、宜しくお願いいたします。

各ブロック長はブロックの状況を「3saigai_core@3tama.tokyo-touseki-ikai.com」へ報告

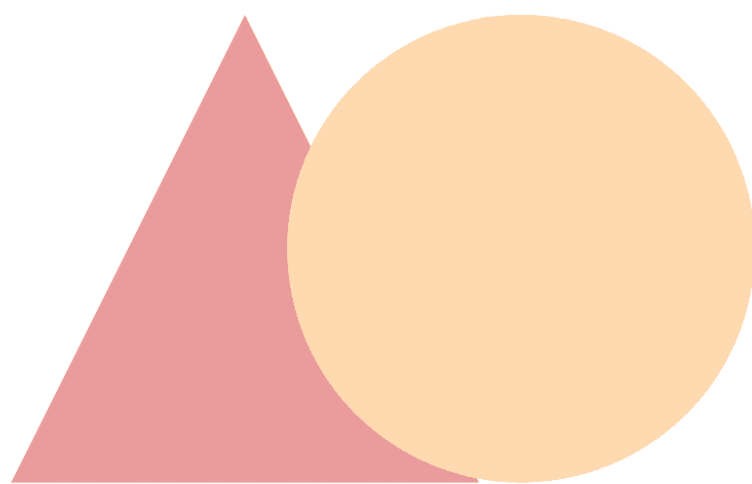
訓練当日連絡先

ご不明な点がありましたら

下記メールアドレスまでご連絡ください。

Mail : kunren@diemas.jp

被災状況入力マニュアル



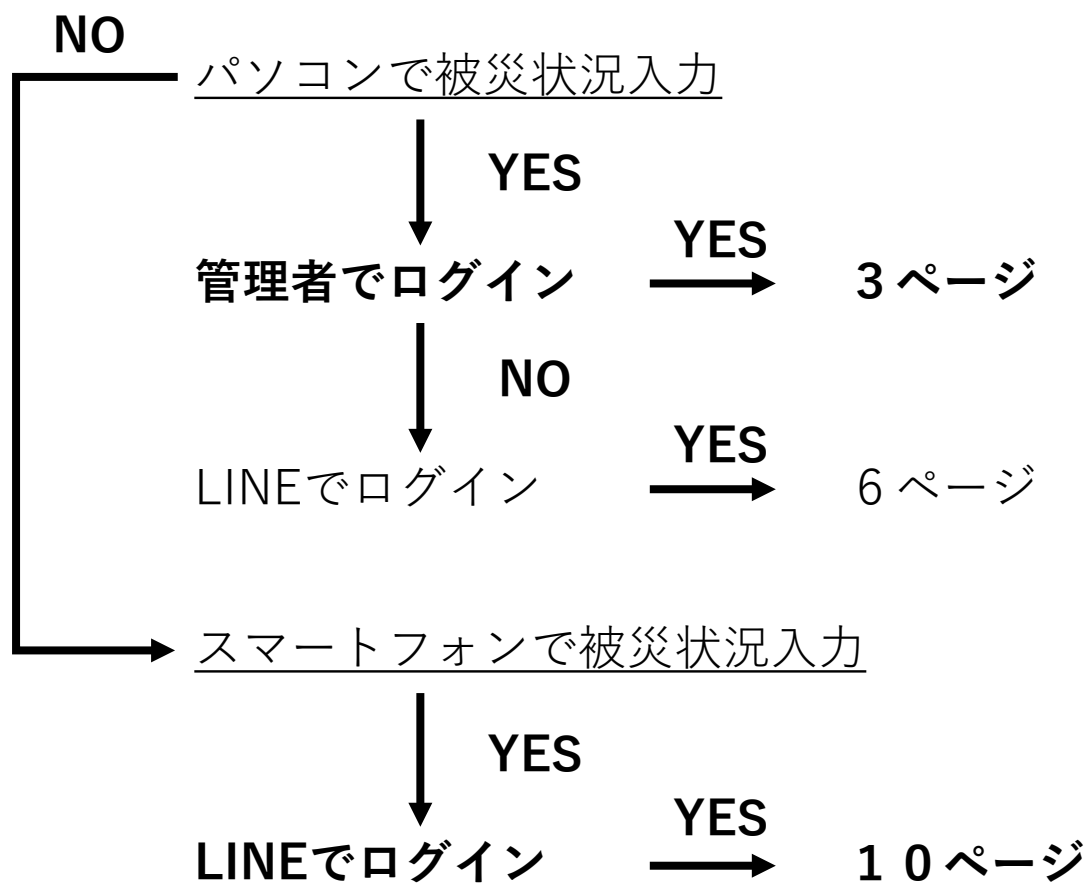
Tokyo DIEMAS

2019-04-15 作成
2019-07-07 改定
2020-08-13 改定

もくじ

以下のフローで目的のページをご確認下さい。

※管理者とは施設の代表者として登録されている、
医師、臨床工学技士、看護師、事務のそれぞれ1人を指します。



被災状況入力詳細 → 14 ページ

支援要請入力詳細 → 15 ページ

患者受入入力詳細 → 16 ページ

ボランティア入力詳細 → 17 ページ

連携入力方法 → 18 ページ

※日本透析医会災害時情報ネットワークへの連携入力

①東京都透析医会公式サイト（<https://tokyo-touseki-ikai.com>）

The screenshot shows the homepage of the Tokyo Touseki Ikai website. The navigation menu at the top includes '東京都透析医会', 'ホーム', 'トピックス', '概要', '入会', 'DIEMAS', '会員サイト', and 'お問合せ'. A red arrow points to the 'DIEMAS' link. Below the navigation, the main heading is 'Tokyo DIEMAS' with the subtitle 'Tokyo Dialysis Information in Emergency Mapping System' and '緊急時透析情報共有マッピングシステム'. There are three main buttons: '東京都透析施設マップ表示', '施設マイページ' (highlighted with a red box), and '操作マニュアルなど（すべてPDF形式）'. The '施設マイページ' button has a red border and contains the text '施設情報の修正', 'パスワード変更、', and '管理者変更などができます。'. Below this, there is a section for '会員サイト' with a button '会員サイトを開く' and a list of services available to members.

1. 公式サイトメニュー「DIEMAS」をクリックします。（赤矢印）
2. 施設マイページをクリックします。（赤枠）
3. マイページログインが開きます。

○マイページのショートカット

<https://tokyo-touseki-ikai.com/network/mypage/login>

②管理者としてログイン

ン | 東京都透析医会 × +

work/mypage/login

マイページログイン（施設情報修正）

職種、メールアドレス、パスワードを入力して下さい。

職種

選択して下さい

メールアドレス

パスワード

ログイン

※ 職種、メールアドレス、パスワードが一致しないとログインできません。

LINEを使ってログインする場合は以下からお願いします。

LINE Log In

戻る

パスワードを忘れた場合

以下よりパスワードの再設定をお願いします。

パスワード再設定

パスワードのリセットには

- ・認証コード
 - ・職種
 - ・登録メールアドレス
- が必要となります。

© 2018, Tokyo Association of Dialysis Physicians. All Rights Reserved.

1. 必要事項を入力して下さい。（赤枠）
2. ログインをクリックして下さい。（赤矢印）
3. マイページが開きます。

管理者とは施設の代表者として登録されている、医師、臨床工学技士、看護師、事務のそれぞれ1人を指します。

③被災状況の入力

図 1



メニュー

災害時には被災状況の入力を必ずして下さい。

- [被災状況入力](#) 
- [支援要請入力](#)
- [患者受入入力](#)
- [ボランティア入力](#)
- [入力支援1](#)
- [入力支援2](#)

お知らせ

- 災害時入力開設 (2019-04-01)
- マイページ開設 (2018-12-25)

災害入力履歴

2019-04-01 15:00:12 透析不可 被災有 建物被災なし 水道断水 電気停電 etc

1. 「被災状況入力」をクリックして下さい。（青矢印）
2. 下図の入力画面が開きます。（図2）
3. 必要事項を入力して「送信」を押して下さい。（赤矢印）
4. 送信が完了するとメッセージが表示されます。（図3）

医師:日本 一郎
でログイン中



図 2

被災状況入力
すべての項目を入力して下さい。

[戻る](#)

透析可否

被災有無

被災状況（建物）

被災状況（ライフライン）
 ※複数選択可
 1:停電
 2:断水
 3:ガスの使用不可

被災状況（装置）
 ※複数選択可
 1:透析液供給装置使用不可
 2:末端装置使用不可
 3:個人装置使用不可
 4:水処理装置使用不可
 5:その他装置被災

CAPDの可否

CAPD対応装置
 ※複数選択可
 1:バクスター
 2:テルモ
 3:JMS
 4:日機装

[送信](#)

確認画面はありません。

図 3

tokyo-touseki-ikai.com の内容

被災状況入力が完了しました。

[OK](#)

入力項目、
入力内容について
ご不明な場合は
1 4 ページ以降を
ご確認下さい。



①東京都透析医会公式サイト（<https://tokyo-touseki-ikai.com>）

The screenshot shows the Tokyo DIEMAS website. The navigation menu at the top includes '東京都透析医会', 'ホーム', 'トピックス', '概要', '入会', 'DIEMAS', '会員サイト', and 'お問合せ'. A red arrow points to the 'DIEMAS' link. Below the navigation, the main heading is 'Tokyo DIEMAS' with the subtitle 'Tokyo Dialysis Information in Emergency Mapping System' and the tagline '緊急時透析情報共有マッピングシステム'. There are three main buttons: '東京都透析施設マップ表示' (highlighted in green), '施設マイページ' (highlighted with a red box), and '操作マニュアルなど（すべてPDF形式）'. The '施設マイページ' button has a red border and contains the text '施設情報の修正', 'パスワード変更、', and '管理者変更などができます.'. Below the buttons, there is a section for '会員サイト' (Member Site) with a blue button '会員サイトを開く' and a list of services available to members: '会員登録情報の変更', '会員メーリングリスト', and '各種資料の閲覧'.

1. 公式サイトメニュー「DIEMAS」をクリックします。（赤矢印）
2. 施設マイページをクリックします。（赤枠）
3. マイページログインが開きます。

○マイページのショートカット

<https://tokyo-touseki-ikai.com/network/mypage/login>

②LINEでログイン

ン | 東京都透析医会 × +
work/mypage/login

マイページログイン（施設情報修正）

職種、メールアドレス、パスワードを入力して下さい。

職種

選択して下さい

メールアドレス

パスワード

ログイン

パスワードを忘れた場合

以下よりパスワードの再設定をお願いします。

パスワード再設定

パスワードのリセットには

- ・認証コード
 - ・職種
 - ・登録メールアドレス
- が必要となります。

※ 職種、メールアドレス、パスワードが一致しないとログインできません。

LINEを使ってログインする場合は以下からお願いします。

LINE Log in

1. ログインをクリックして下さい。（赤枠）
2. LINEログイン画面に切り替わります。
3. 再度、ログインをクリックします。
4. LINEの情報入力画面に切り替わります。

Tokyo DIEMAS

LINEでログインへの承諾

LINEアカウントを利用してログインを行います。

本Webサービスでは、ログイン時の認証画面にて許可を頂いた場合のみ、あなたのLINEアカウントに登録されているメールアドレスを取得します。取得したメールアドレスは、以下の目的以外では使用いたしません。また、法令に定められた場合を除き、第三者への提供はいたしません。

- ・災害時の情報収集、配信に利用
- ・アカウントの管理に利用
- ・パスワード再発行時の本人確認に利用

LINE Log in

© 2018, Tokyo Association of Dialysis Physicians. All Rights Reserved.

③ LINEログイン認証

1. 図1もしくは図2の画面が表示されます。
必要に応じて情報を入力して「ログイン」をクリックして下さい。
※ここでの入力はLINEに登録されたメールアドレスとパスワードとなります。
2. 場合によっては個人情報取得に関する同意画面（図3）が表示されますのでその際は「承諾」をクリックして下さい。
3. **LINE連携登録画面が開きます。（初回のみ）**
4. 必要事項と「施設認証コード」を入力して「LINE連携登録」をクリックして下さい。
5. マイページが開きます。
※2回目以降は2～4の手順は省略されます。

図1

図2

図3

③被災状況の入力

図 1

メニュー

災害時には被災状況の入力を必ずして下さい。

被災状況入力

支援要請入力

患者受入入力

ボランティア入力

入力支援1

入力支援2

お知らせ

- 災害時入力開設 (2019-04-01)
- マイページ開設 (2018-12-25)

災害入力履歴

2019-04-01 15:00:12 透析不可 被災有 建物被災なし 水道断水 電気停電 etc

1. 「被災状況入力」をクリックして下さい。(青矢印)
2. 下図の入力画面が開きます。(図2)
3. 必要事項を入力して「送信」を押して下さい。(赤矢印)
4. 送信が完了するとメッセージが表示されます。(図3)

医師:日本 一郎
でログイン中

図 2

被災状況入力

すべての項目を入力して下さい。

戻る

透析可否

選択して下さい

被災有無

選択して下さい

被災状況 (建物)

選択して下さい

被災状況 (ライフライン)

※複数選択可

- 1:停電
- 2:断水
- 3:ガスの使用不可

被災状況 (装置)

※複数選択可

- 1:透析液供給装置使用不可
- 2:末端装置使用不可
- 3:個人装置使用不可
- 4:水処理装置使用不可
- 5:その他装置被災

CAPDの可否

選択して下さい

CAPD対応装置

※複数選択可

- 1:バクスター
- 2:テルモ
- 3:JMS
- 4:日機装

送信

確認画面はありません。

図 3

tokyo-touseki-ikai.com の内容

被災状況入力が完了しました。

OK

入力項目、
入力内容について
ご不明な場合は
14ページ以降を
ご確認下さい。

① LINEで友達追加



図1

1. あらかじめLINEで、QRコード（図1）を読み込み「東京都透析医会災害対策委員会」を追加して下さい。
2. 「友だち」>「公式アカウント」>「東京都透析医会災害対策委員会」をタップします。
3. 「DIEMASログイン」をタップして下さい。（図3）

図2



図3



LINEアプリのバージョンにより
画面レイアウト、名称が異なる場合があります。

②LINEでログイン

1. ログインボタンをタップして下さい。（図1）
2. 場合によっては個人情報取得に関する同意画面が表示されますのでその際は「承諾」をクリックして下さい。
3. **LINE連携登録画面が開きます。（初回のみ）**（図2）
4. 必要事項と「施設認証コード」を入力して「LINE連携登録」をタップして下さい。
5. マイページが開きます。（図3）
※2回目以降は2～4の手順は省略されます。

図1

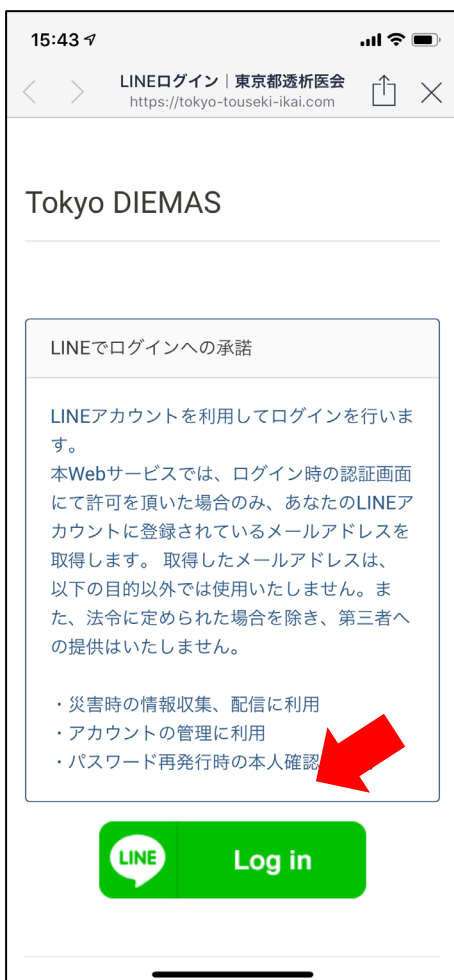
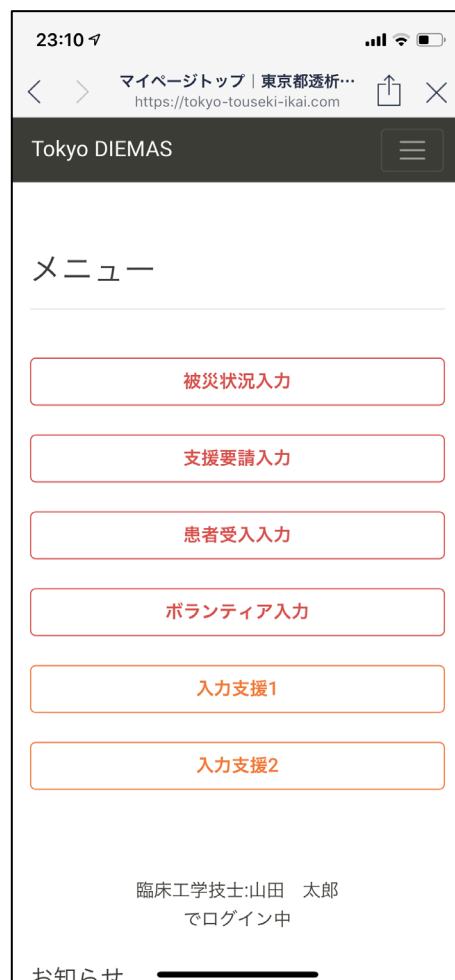


図2



図3



認証コードは施設にあらかじめ郵送配布された施設ごとの固有の認証コードです。
ご不明な場合は下記までお問合せ下さい。

③被災状況の入力

1. メニューから「被災状況入力」をタップすると画面が切り替わります。（図1）
2. 必要事項を入力して「送信」を押して下さい。
3. 送信が完了するとメッセージが表示されます。（図2）

図1

図2

災害時には被災状況の入力を必ずして下さい。

④支援要請、患者受入、ボランティアの入力

1. 支援要請入力（図1）
2. 患者受入入力（図2）
3. ボランティア入力（図3）

※各入力画面で必要事項を入力後、「送信」を押して下さい。

図1

図2

図3

入力項目、入力内容についてご不明な場合は
14ページ以降をご確認下さい。

項目名	内容	入力
透析可否	透析治療が可能かお答え下さい。	必須
被災有無	被災の有無をお答え下さい。	必須
被災状況 (建物)	被災がある場合、詳細をお答え下さい。この項目で被災が無い場合は「被災なし」をご選択下さい。	必須
被災状況 (ライフライン)	被災がある場合、詳細をお答え下さい。この項目で被災が無い場合は「被災なし」をご選択下さい。	必須
被災状況 (装置)	被災がある場合、詳細をお答え下さい。この項目で被災が無い場合は「被災なし」をご選択下さい。	必須
CAPDの可否	CAPD患者受入可能かお答え下さい。	必須
CAPD対応装置	CAPD対応装置をお答え下さい。	任意

災害時には被災状況の入力を必ずして下さい。

項目名	内容	入力
日付	透析を依頼したい日付を入力して下さい。	必須
①患者数（総数）	依頼する患者数（総数）をお答え下さい。	必須
②担送	①に入力した数のうち担送対象となる人数をお答え下さい。	必須
③護送	①に入力した数のうち護送対象となる人数をお答え下さい。	必須
患者移動	依頼する患者の移動方法をお答え下さい。	必須
患者移動方法	移動方法の詳細についてお答え下さい。	任意

支援要請が必要でない場合は入力の必要はありません。

複数日の依頼をする場合は日付ごとに入力をお願いします。

項目名	内容	入力
受入日（日付）	透析患者受入可能な日を入力して下さい。	必須
患者数	受入可能な患者数をお答え下さい。 ゼロの場合は「0」と入力して下さい。	必須
貸出可能日（日付）	ベッドと装置のみ貸出可能な日を入力して下さい。	必須
貸出ベッド数（床）	ベッドと装置のみ貸出可能な数をお答え下さい。 ゼロの場合は「0」と入力して下さい。	必須

患者受入が不可能な場合は入力の必要はありません。

複数日の受入可能な場合は日付ごとに入力をお願いします。

項目名	内容	入力
日付	ボランティアに行ける日付を入力して下さい。	必須
医師（人）	参加可能な人数をお答え下さい。	必須
臨床工学技士（人）	参加可能な人数をお答え下さい。	必須
看護師（人）	参加可能な人数をお答え下さい。	必須
移動方法	参加する医療スタッフの移動手段をお答え下さい。	必須

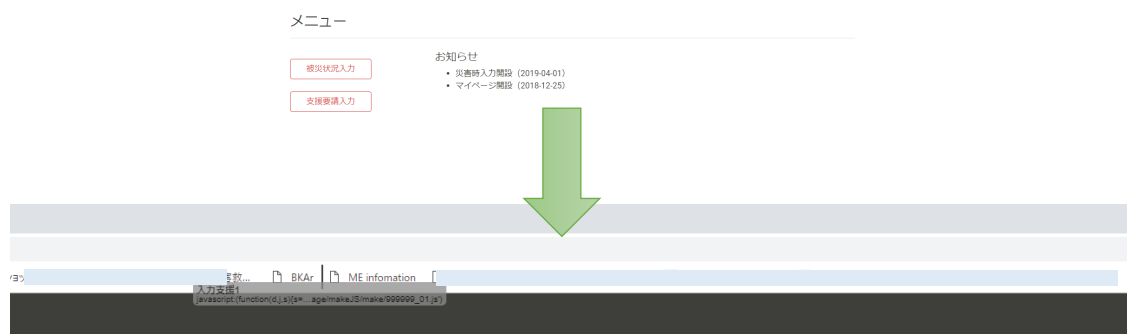
ボランティア参加が不可能な場合は入力の必要はありません。

複数日の参加が可能な場合は日付ごとに入力をお願いします。

①入力支援ブックマークの作成

「Google Chromeの場合」

1. 「施設マイページ」を開きます。
2. キーボード「Ctrl+Shift+B」を押してブックマークバーを表示して下さい
3. 入力支援1のボタンをブックマークバーにドラッグ&ドロップして下さい。
4. 入力支援2も同様の操作（手順3）をして下さい。



一度、ブックマーク登録していただくと
次回以降、この操作は必要ありません。

②連携入力を使った医会ネットワークへの書き込み

1. 「連携データ出力」をクリックして連携データを作成して下さい。
2. データ作成完了のダイアログが表示されます。
※DIEMASへ被災状況入力がされていない場合はデータは作成されません。
3. 「ネットワーク」をクリックして日本透析医会災害時情報ネットワークを開いて下さい。

The image illustrates the process of exporting data and posting it to the network. It shows three sequential steps:

- Step 1:** A menu on the left side of the website with the button "連携データ出力" (Export Data) highlighted in orange. A red arrow points to this button.
- Step 2:** A confirmation dialog box appears with the text "tokyo-touseki-ikai.com の内容 日本透析医会災害ネットワーク連携データが作成されました。" (Content of tokyo-touseki-ikai.com: Disaster network collaboration data for the Japanese Society of Dialysis Physicians has been created.) and an "OK" button.
- Step 3:** The main website interface is shown with the "ネットワーク" (Network) button highlighted in orange. A red arrow points to this button.

③ ネットワークへの書き込み



1. ページが開いたら事前に準備したブックマークの「入力支援1」をクリックして下さい。（図1・赤矢印）
2. 自動で次のページに切り替わります（図2）。
ブックマークの「入力支援2」をクリックして下さい。
3. 最終確認画面に切り替わりますので、「登録」をクリックして下さい。

図1

図2

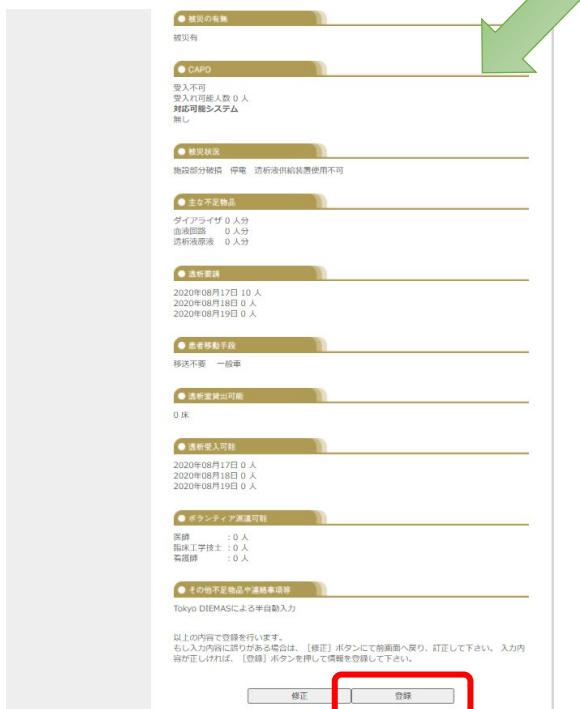


図3